

# ハイブリッド型授業設備マニュアル (G401～G404講義室)

2022年4月15日現在  
教務課

## ハイブリッド型授業設備でできること

### 1. ハイフレックス型授業(対面と遠隔で同時に行う授業)



### 2. 教室分散型授業(親教室で行う授業を子教室でも受講可能) 双方向ver



3. 教室分散型授業一方向ver→子教室に配信のみ行う授業も実施できます。  
\* 子教室から音声等を届けることはできません。あくまで一方通行の配信のみです。

# 使用する機器

ヴォルフビジョン社  
コラボレーション&ワイヤレスプレゼンテーションシステム  
Cynap (サイナップ)



G401



Cynap

Zoom, Teams配信に対応  
ストリーミング配信機能  
レコーディング機能  
ホワイトボード・アノテーション機能  
画面ミラーリングに対応

G402~404



Cynap Pure Pro

Zoom, Teams, ストリーミングの受信が可能  
(配信はできない)  
ホワイトボード・アノテーション機能  
画面ミラーリングに対応

# 授業実施の前に

PC、タブレット等の端末に、専用アプリを事前にインストールしてください。



PC等の端末にvSolution App をインストールします。

<https://wolfvision.com/en/support/vsolution-app>



既に端末にvSolution appが入っている場合は、**まずアンインストール**してください。

Windows PCは64ビット/32ビットをクリック

Mac, iOS, Androidはココのどれかをクリック

# 目次

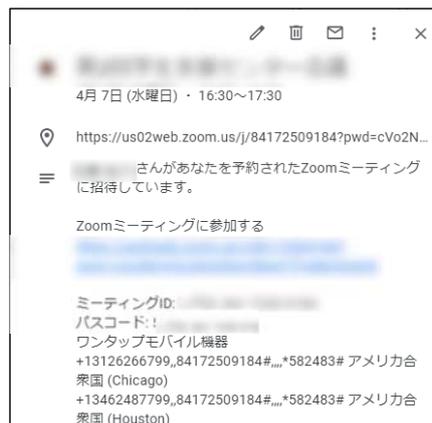
1. ハイフレックス型授業の実施方法	6
2. 教室分散型授業の実施方法(双方向ver)	15
3. 教室分散型授業の実施方法(一方向ver)	20

## 1. ハイフレックス型授業の実施方法

**G401講義室を使ってZoomまたはTeamsで教室の映像やマイク音声、PCの資料などを外部に配信することができます。**

\*方法はいくつかありますが、ここではZoomを使う場合の最もオススメな方法をご紹介します。  
また、ここではPC等の端末を使う授業を想定しています。

**①Zoomミーティングをあらかじめ設定し、ミーティングID、パスコードを取得しておく**



# 1. ハイフレックス型授業の実施方法

## ②操作卓及びCynapの電源をONにし、PCを接続する

1. 操作卓とプロジェクタの電源をONにし、出力選択で「BD」を選択します。



2. リモコンでCynapの電源をONにします。



リモコンの電源ボタンを押すと、本体の電源ランプが緑色になります。

# 1. ハイフレックス型授業の実施方法

## ③操作卓及びCynapの電源をONにし、PCを接続する

1. PCをHDMIとLANケーブルで操作卓につなぎます。  
→ネットワークのHUS認証を必ず行ってください。

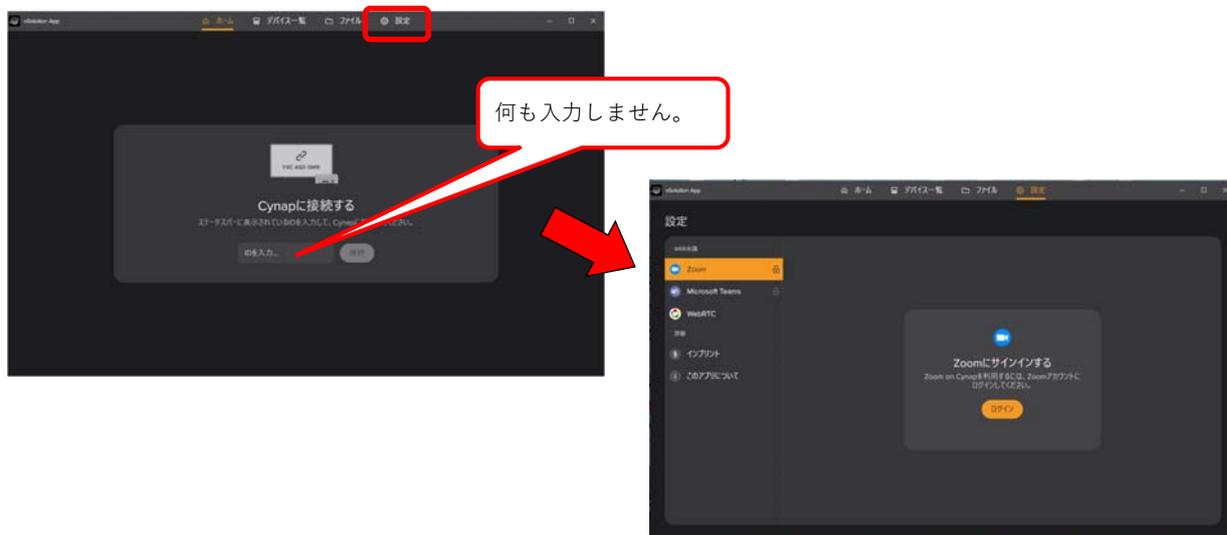


これで教室のスクリーンにPC画面が表示されるはずですが。

# 1. ハイフレックス型授業の実施方法

## ④vSolution Appを起動する

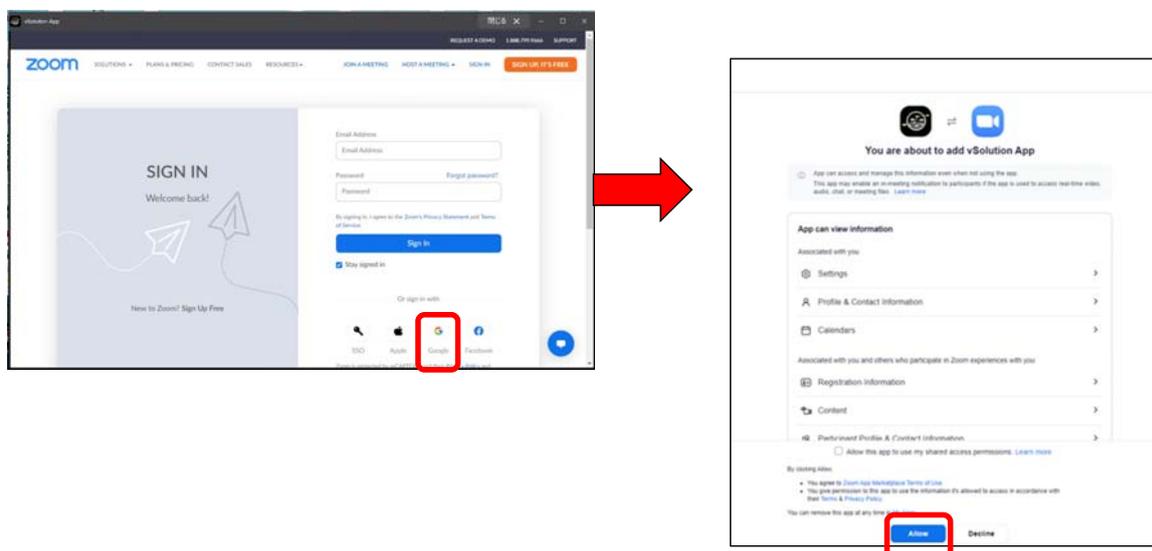
1. お使いのPCでvSolution Appを起動します。
2. ホーム画面が表示されますが、**IDの入力は不要**です。  
**「設定」をクリック**し、サインインします。



# 1. ハイフレックス型授業の実施方法

## ⑤zoomにサインインする

1. Googleアカウントでサインインし、「Allow」をクリックします。  
(初回のみ)



# 1. ハイフレックス型授業の実施方法

## ⑥ミーティング（授業）を開始する

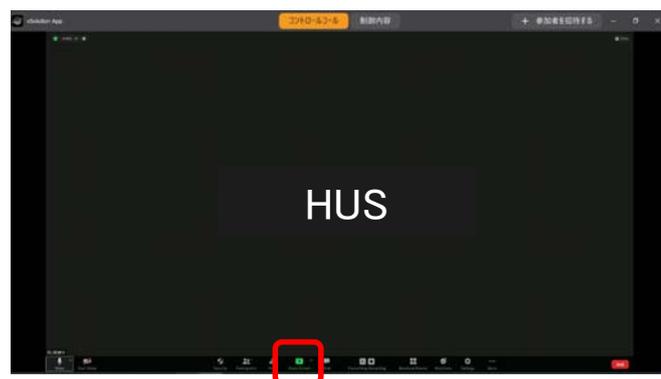
1. 「デバイス一覧」で「G401」をクリックしミーティングを開始します。  
あらかじめ設定しておいたZoomのミーティングが立ち上がります。  
\* Cynapがホストとしてミーティングを立ち上げている状態になります。



# 1. ハイフレックス型授業の実施方法

## ⑦PCの画面共有の方法

1. vSolutionApp上で「画面の共有(Share Screen)」を選択します。



2. 「HDMI」を選択します。



# 1. ハイフレックス型授業の実施方法

## ⑦PCの画面共有の方法

3. vSolution appウィンドウを最小化します。

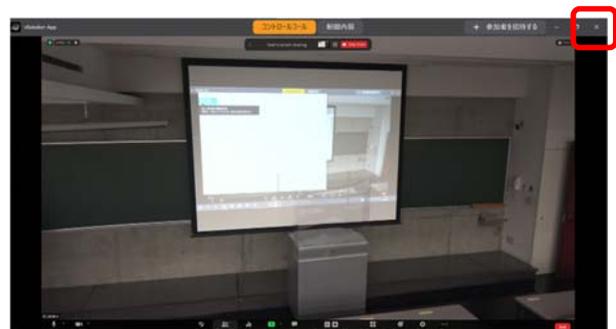
4.お使いのPCの画面が、教室のスクリーンにも、Zoomの参加者にも表示されます。教室のマイクの音声がZoomにも流れますし、Zoom参加者の発言は教室内に流れます。



# 1. ハイフレックス型授業の実施方法

## ⑧授業の終え方

1.vSolutionApp右上の「x」ボタンをクリックします。



2.リモコンでCynapの電源を落とします。

リモコンの方向キーで「スタンバイ」を選択し「OK」を押します。



## 2. 教室分散型授業の実施方法(双方向ver)

### ①親教室(G402,G403,G404)の起動方法

7ページ~13ページと同様です。

### ②子教室(G402,G403,G404)の起動方法

Cynapで「Web RTC」を立ち上げる必要があります。  
(慣れれば簡単ですが、最初は少し面倒に感じるかもしれません…)

1. リモコンのソースボタン  で  
ソースを呼び出し、  
「Web RTC」を選択します。



## 2. 教室分散型授業の実施方法(双方向ver)

### ②子教室の起動方法

2. 「ミーティングに参加」を選択し、リモコンで  
ミーティングID、参加者名、パスワードを入力します。

(リモコン文字入力方法)

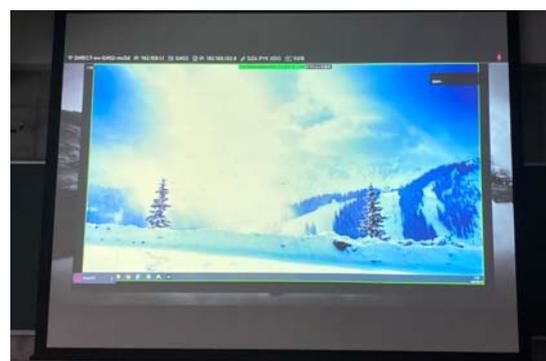
リモコンの「マウス」ボタンを押すとスクリーンに赤い  
ポインタ●が表示されます。(操作しづらいです)  
リモコンを裏返すとキーボードが出てきますので、左下  
の「Fn」を押すと数字が入力可能になります。



3. 無事ミーティングに参加できると、  
G401の映像と音声が入るようになります。

(音声が流れないとき)

子教室のスクリーン左下に「オーディオに  
接続」が表示されていると音声流れませ  
ん。リモコンの「マウス」操作でオーデ  
ィオの接続を行ってください。



## 2. 教室分散型授業の実施方法(双方向ver)

### ②子教室の起動方法

リモートカメラはリモコンで方向や拡大縮小の操作ができます。

2~4に黒板の位置をプリセットしていますので、映したい位置の番号を押してください。



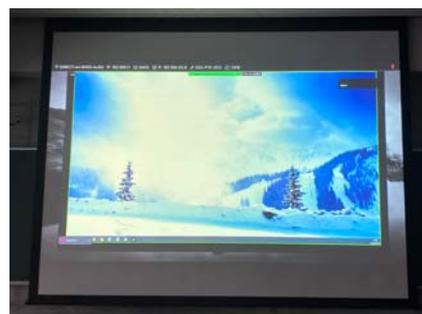
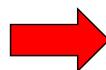
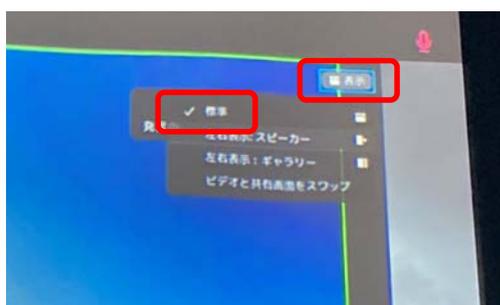
## 2. 教室分散型授業の実施方法(双方向ver)

### \* G402~404の画面表示を大きくしたい場合

リモコンのマウスボタンを押すと、スクリーンに赤いポインタ●が表示されます。(操作しづらいです)



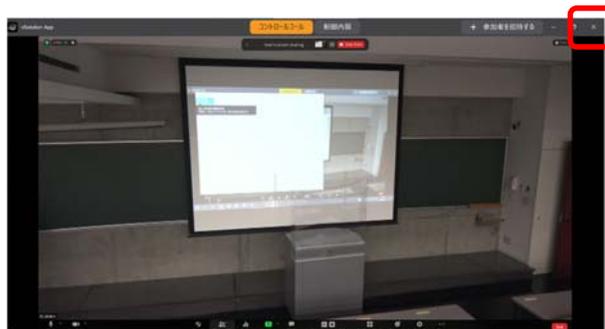
画面右上に出ている「表示」をクリックし「標準」を選択します。



## 2. 教室分散型授業の実施方法(双方向ver)

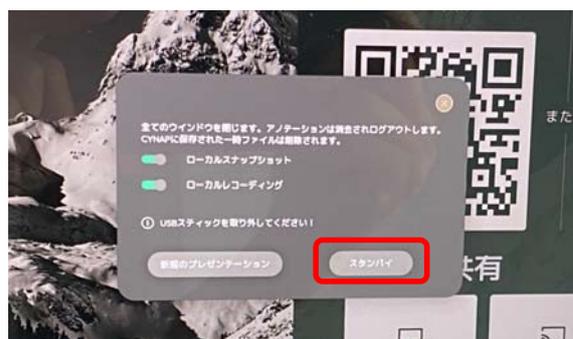
### ③授業の終え方

1.vSolutionApp右上の「x」ボタンをクリックします。



2.リモコンでCynapの電源を落とします。

リモコンの方向キーで「スタンバイ」を選択し「OK」を押します。



## 3. 教室分散型授業の実施方法(一方向ver)

**G401講義室から、教室の映像やマイク音声、PCの資料などをG402～404講義室に配信することができます。**

\*この方法は一方的な配信のみですので、双方向性はありません。

ただ、最も簡単・手軽にできる方法です。

また、ここではPC等の端末を使う授業を想定しています。

### ①G401の操作卓及びCynapの電源をONにし、PCを接続する

7～8ページとまったく同じ手順です。



### 3. 教室分散型授業の実施方法(一方向ver)

#### ②Cynapでストリーミング配信を開始する

1. リモコンのコントロールセンターボタン  でメニューを呼び出し、「ストリーミング開始」を選択します。



### 3. 教室分散型授業の実施方法(一方向ver)

#### ③G402~404のうち使用する教室の操作卓及びCynap Pure Proの電源をONにし、ストリーミング配信を受信する

1. 操作卓とプロジェクタの電源をONにし、出力選択で「BD」を選択します。



2. リモコンでCynap Pure Proの電源をONにします。



### 3. 教室分散型授業の実施方法(一方向ver)

- ③G402～404のうち使用する教室の操作卓及びCynap Pure Proの電源をONにし、ストリーミング配信を受信する

2.リモコンのソースボタン  でソースを呼び出し、「G401」を選択します。



### 3. 教室分散型授業の実施方法(一方向ver)

- ③G402～404のうち使用する教室の操作卓及びCynap Pure Proの電源をONにし、ストリーミング配信を受信する

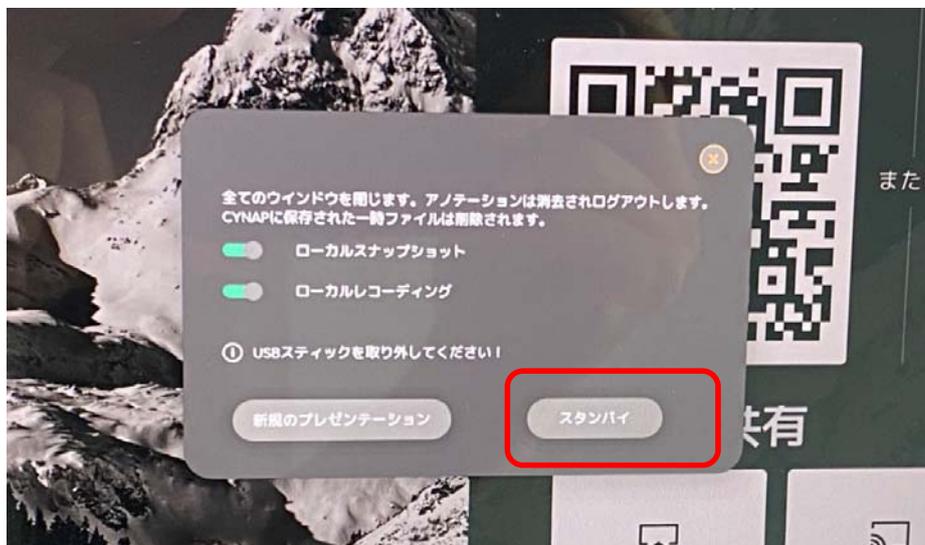
3.G401の画面とマイク音声はG402～404に流れます。



### 3. 教室分散型授業の実施方法(一方向ver)

#### ④授業の終え方

1.Cynapの電源を落とすのみで完了です。



### 3. 教室分散型授業の実施方法(一方向ver)

#### 番外編：板書のみで授業を行う場合

1.7ページとまったく同じ手順で、G401の操作卓及びCynapの電源をONにします。



2.リモコンのソースボタン  でソースを呼び出し、「リモートカメラ」を選択します。



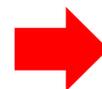
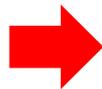
### 3. 教室分散型授業の実施方法(一方向ver)

#### 番外編：板書のみで授業を行う場合

3. リモコンのコントロールセンターボタン  
☰でメニューを呼び出し、  
「ストリーミング開始」を選択します。



4. 22～23ページと同じ手順で、G402～G404の教室準備をします。



ご不明な点は、教務課まで  
お気軽にお問い合わせください！！